

平成29年度横浜市民意識調査の報告書がまとまりました

横浜市では、市民の日常生活を意識と行動の両面からとらえ、市民の生活意識や生活構造を明らかにし、それを市政運営や政策立案の基礎資料として活用することを目的に、昭和47年度から毎年、横浜市民意識調査を実施しています。

平成29年度は、市政満足度、市政への要望、心配ごとや困っていることなどのほか、生活価値観、横浜の魅力等を特集項目とし、外国人を含む18歳以上の市内居住者3,200人を対象に調査しました（結果の速報は、昨年8月31日付で公表しています）。

報告書から

◎ 横浜の魅力

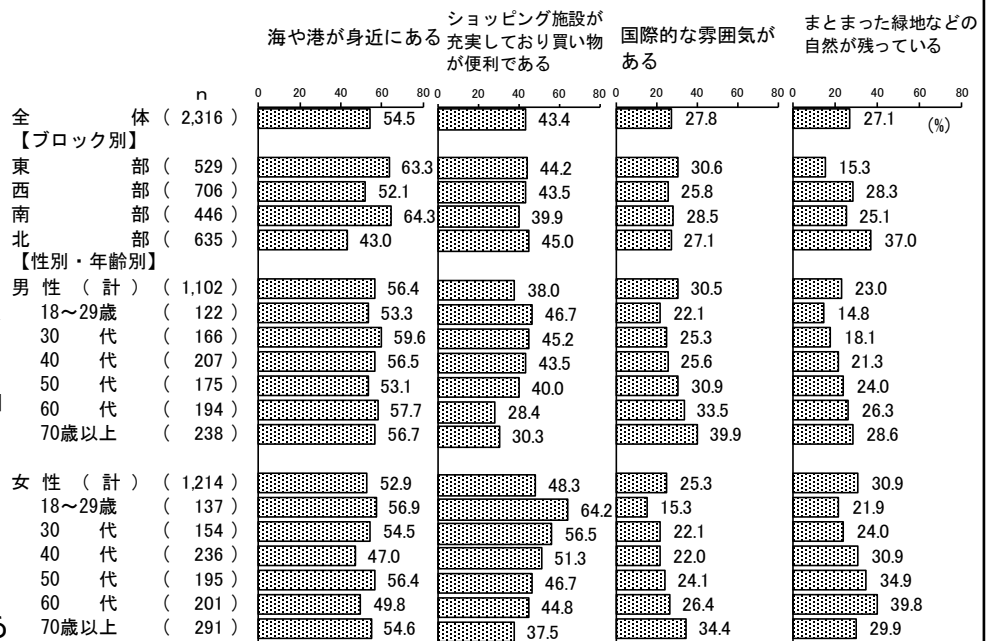
[報告書 P117~]

「横浜」について魅力を感じる点はどんなところか尋ねた質問への回答をみると、上位は右の4項目だった。

ブロック別（※）にみると、「海や港が身近にある」は南部、東部で多い。

性別・年齢別にみると、「ショッピング施設が充実しており買い物が便利である」と答えた割合は、男性、女性ともおおむね年齢が高いほど少なくなっている。一方、「国際的な雰囲気がある」は、男性、女性ともおおむね年齢が高いほど多い。

横浜の魅力（ブロック別、性別・年齢別）上位4項目（選択肢15項目中）



（※） 東部：鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区 西部：保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区  
南部：港南区、磯子区、金沢区、栄区 北部：港北区、緑区、青葉区、都筑区

報告書は、下記ホームページでご覧いただけるほか、市庁舎1階横浜市民情報センターで3月28日(水)より販売(一部300円)します。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/seisaku/chousa/ishiki/ishiki-index.html>

■調査の概要■

- 調査地域：横浜市全域
- 調査対象：市内に居住する18歳以上の方3,200人(外国人含む)
- 抽出方法：住民基本台帳から日本人は層化二段無作為抽出、外国人は無作為抽出
- 調査方法：郵送留置・訪問回収法（調査票を郵送、後日調査員による個別訪問回収）
- 調査時期：平成29年5月19日～6月5日
- 回収結果：2,316標本(回収率72.4%)

## 調査結果の内容から（参考）

### ■ 区別集計結果から

- ・周辺環境の総合評価 [報告書 P46～]

「暮らしやすい」と「どちらかという暮らしやすい」を合わせた『暮らしやすい（計）』が多い区

①	都筑区 (93.8%)	②	金沢区 (88.8%)	③	青葉区 (85.2%)	④	神奈川区 (83.6%)	⑤	緑区 (83.3%)
---	----------------	---	----------------	---	----------------	---	-----------------	---	---------------

- ・地域への愛着（ア）横浜に対して [報告書 P120～]

「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている（計）』が多い区

①	中区 (91.8%)	②	磯子区 (87.1%)	③	旭区 (84.8%)	④	都筑区 (84.4%)	⑤	港南区 (83.7%)
---	---------------	---	----------------	---	---------------	---	----------------	---	----------------

- ・市政全体への満足度 [報告書 P33～]

「満足しているほう」と「まあ満足しているほう」を合わせた『満足（計）』が多い区

①	青葉区 (51.1%)	②	港南区 (51.0%)	③	緑区 (50.9%)	④	南区 (50.5%)	⑤	保土ヶ谷区 (50.4%)
---	----------------	---	----------------	---	---------------	---	---------------	---	------------------

- ・現住地定住意向 [報告書 P49～]

「住み続ける」と「たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向（計）』が多い区

①	磯子区 (74.2%)	②	港南区 (73.9%)	③	旭区 (71.5%)	④	鶴見区 (70.5%)	⑤	戸塚区 (69.8%)
---	----------------	---	----------------	---	---------------	---	----------------	---	----------------

### ■ ブロック別集計結果から

- ・現住地選択理由 [報告書 P43～] ※上位3項目（複数回答）

東部	交通（通勤・通学・買い物等）の便が よいため 36.2%	自分や家族の持家だから 19.5%	家賃や住宅の価格が手ごろだから 18.2%
西部	交通（通勤・通学・買い物等）の便が よいため 26.1%	自分や家族の持家だから 23.7%	家賃や住宅の価格が手ごろだから 22.5%
南部	交通（通勤・通学・買い物等）の便が よいため 34.1%	住まいの周辺が静かだから 22.8%	横浜が好きだから 17.9%
北部	交通（通勤・通学・買い物等）の便が よいため 44.8%	住まいの周辺が静かだから 20.3%	自然環境が身近にあるから 18.6%

### ■ 年齢別集計結果から

- ・心配ごとや困っていること [報告書 P68～] ※上位3項目（複数回答）

18～29歳	家族の病気や健康、生活上の問題 28.6%	仕事や職場のこと 27.8%	自分の病気や健康、老後のこと 25.9%
30代	自分の病気や健康、老後のこと 35.3%	家族の病気や健康、生活上の問題 31.6%	子どもの保育や教育のこと 29.4%
40代	自分の病気や健康、老後のこと 44.7%	家族の病気や健康、生活上の問題 39.7%	子どもの保育や教育のこと 25.5%
50代	自分の病気や健康、老後のこと 56.5%	家族の病気や健康、生活上の問題 46.8%	景気や生活費のこと 21.4%
60代	自分の病気や健康、老後のこと 59.2%	家族の病気や健康、生活上の問題 39.5%	景気や生活費のこと 23.0%
70歳以上	自分の病気や健康、老後のこと 68.8%	家族の病気や健康、生活上の問題 38.4%	景気や生活費のこと 15.1%

### ■ 性別・年齢別集計結果から

- ・横浜のイメージ [報告書 P114～] ※上位4項目（複数回答）

男性（計）	海と港 79.3%	異国情緒・国際都市 46.6%	観光・レジャー 30.5%	歴史・伝統 19.7%
18～29歳	海と港 78.7%	観光・レジャー 36.9%	異国情緒・国際都市 30.3%	歴史・伝統 20.5%
30代	海と港 77.7%	観光・レジャー 36.1%	異国情緒・国際都市 34.9%	歴史・伝統 20.5%
40代	海と港 83.6%	異国情緒・国際都市 39.1%	観光・レジャー 32.9%	歴史・伝統 19.3%
50代	海と港 80.0%	異国情緒・国際都市 53.1%	観光・レジャー 32.0%	歴史・伝統 22.9%
60代	海と港 80.9%	異国情緒・国際都市 52.1%	観光・レジャー 29.9%	歴史・伝統 18.0%
70歳以上	海と港 75.2%	異国情緒・国際都市 60.1%	緑と丘 21.0%	観光・レジャー 20.6%
女性（計）	海と港 82.9%	異国情緒・国際都市 43.7%	観光・レジャー 32.9%	歴史・伝統 20.7%
18～29歳	海と港 85.4%	観光・レジャー 36.5%	異国情緒・国際都市 27.0%	ファッション・ ショッピング 24.8%
30代	海と港 86.4%	観光・レジャー 39.6%	異国情緒・国際都市 27.3%	ファッション・ ショッピング 20.1%
40代	海と港 82.2%	異国情緒・国際都市 40.3%	観光・レジャー 36.9%	歴史・伝統 16.1%
50代	海と港 89.7%	異国情緒・国際都市 48.2%	観光・レジャー 35.4%	歴史・伝統 23.6%
60代	海と港 84.6%	異国情緒・国際都市 52.7%	観光・レジャー 32.3%	歴史・伝統 26.4%
70歳以上	海と港 74.9%	異国情緒・国際都市 53.6%	歴史・伝統 23.7%	観光・レジャー 23.4%

お問合せ先

政策局 政策課データ活用推進等担当課長 宮崎 郁 Tel 045-671-4087